

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

13733

クルーズ船誘致事業

[事業基本情報]

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	4	観光の稼ぐ力の強化
施策	2	観光客の誘致
取組方針	3	多様な誘致活動の展開

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	商工費		
	項	観光費		
	目	観光振興費		
	大事業	観光振興事業		
	中事業	クルーズ船誘致事業		

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	観光課	岩坂 真弓 435-1234
事業実施の根拠法令			関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	和歌山港にクルーズ船を誘致することにより、観光客増加を図る。		クルーズ船が寄港した際のおもてなしを行うとともに、誘致活動を行う。		
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			クルーズ船が寄港した際のおもてなしを行うとともに、誘致活動を行う。	クルーズ船が寄港した際のおもてなしを行うとともに、誘致活動を行う。	クルーズ船が寄港した際のおもてなしを行うとともに、誘致活動を行う。

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	0	0	0	0	3,859	3,650	11,794	0	11,794	0
伸び率(%)	0%	0%	0%	0%	0%	0%	205.6%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	0	0	0	0	7,813	7,813	0	7,813	0
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	7,813	7,813	0	7,813	0
国庫支出金	0	0	0	0	1,929	1,825	5,897	0	5,897	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般財源(税等)	0	0	0	0	1,930	1,825	5,897	0	5,897	0
所要人数(人)	正規職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.97	0.97	0.00	0.97	0.00
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
主な予算内訳	設営委託料 2,180千円、業務委託料 1,114千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
活動指標	クルーズ船寄港数	隻	目標値			2	3	3
			実績値			2		
			達成度(%)	%	%	100%	%	%
成果指標	年間観光客数(暦年)	千人	目標値			7000	7030	7060
			実績値			6904		
			達成度(%)	%	%	98.6%	%	%
活動指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持		○		
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	和歌山市の魅力を国内外に発信するとともに、乗船客の市内消費の促進を図る。
見直し・改善内容	岸壁での歓迎・お見送りイベントの実施や体験事業を行い、おもてなしの向上を進める。